

産地生産基盤パワーアップ事業
都道府県事業計画書（収益性向上対策）
都道府県事業実施状況報告書兼評価報告書

都道府県名 栃木県

報告：R2(2020)年8月28日

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議 会名	整理 番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標												スマート農業推進枠		地域(県又は国を含む) の価格(販売単価)		補正 係数	価格補正後 の実績	事後評価の検証方 法(※定量的な検証 ができること。)	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考										
					現状				目標				実績				導入・定着の取組の 実施内容	事業実施 前年度	目標年度																		
					年度	面積 単位	生産量又は 出荷量 単位	価格(販売単価) 単位	生産コスト 単位	年度	面積 単位	生産量又は 出荷量 単位	価格(販売単価) 単位	生産コスト 単位	年度	面積 単位				生産量又は 出荷量 単位								価格(販売単価) 単位	生産コスト 単位								
R2 評価【達成】 矢板市 農業再生協議 会	2	矢板市 全域	施設野 菜(いち ご)	低コスト耐候性ハ ウス、パイプハウ スの導入により収 益性の高い施設野 菜(いちご)産地 の形成を推進	販売額10% 以上の増加	平成 27	103.175千円	3.53 ha	86,000 kg	1,200 円/ kg	-	-	令和 元	213,000千円	7.75 ha	194,000 kg	1,100 円/ kg	-	-	平成 30・ 令和 元	252,767千円	7.75 ha	162,909 kg	1,552 (252,76 7千円 /162,90 9kg)	円/ kg	-	-	1.176 (H27JA しおの や平均 単価(と ちおと め))	1,364 (R1JAし おのや 平均単 価(とち おとめ))	円/ kg	0.862	217,885 千円 (252,767 千円×補 正係数 0.862)	・現状値は平成 27年度の販売実 績とした。 ・目標値は、過 去5カ年の地区平 均単価と平成27 年度の生産者ご との販売数量を 基に算出した。 なお、いちご新 規栽培者につい ては地区の平均 単価・販売数量 等を基に算出し た。 ・実績値は目標 年度の販売実績 とする。 ・事後評価は現 状値と実績値を 比較し実施す る。	【達成】 104.4% (217,885 千円- 103,175 千円) / (213,000 千円- 103,175 千円)	販路拡大により販売 額が増加し目標達成 となった。 なお、令和元年東 日本台風やハクビシ ンの被害により、令 和2年度の売上げが ほとんどなくなって しまった生産者も いたため、これらの 生産者に対して、 令和3年度での生 産量や売上げ回復 に向けた技術指導 を行うなど、支援 を継続していく。	販路拡大により販売 額が増加し目標達成 となった。 なお、令和元年東 日本台風やハクビシ ンの被害により、令 和2年度の売上げが ほとんどなくなって しまった生産者も いたため、これらの 生産者に対して、 令和3年度での生 産量や売上げ回復 に向けた技術指導 を行うなど、支援 を継続していく。	
R2 評価【達成】 下野市 農業再生協議 会	10	下野市	いちご	パイプハウス増反 や、苗質向上、病 害虫抑制のための 各種機材等を導入 し、収穫量の増加 を図るとともに、 品質向上を目指す。	販売額の 10%以上の 増加	28	231,475 千円	4.76 ha	205,488 kg	1,126円 /kg 4,863千 円/10a	-	-	元	268,204 千円	5.22 ha	238,248 kg	1,126円/ kg 5,138千 円/10a	-	-	元	287,780 千円	5.22 ha	233,323 kg	1,233円 /kg 5,513千 円/10a	円/ kg	-	-	1,229円 (東京中 央卸売 市場栃 木県取 扱実績 H28.4~ H29.3)	1,305円 (東京中 央卸売 市場栃 木県取 扱実績 H31.4~ R2.3)	kg	0.942	271,089千 円	JA及び直売所 の出荷販売実績 表により、検証 する。	【達成】 107.9% (271,089 千円- 231,475 千円) / (268,204 円- 231,475 千円)	事業効果が継続的に 発揮されるよう支援 していく。	事業の効果により、 収量の増加と品質の 向上が図られ、当初 の目標を達成するこ とができた。 しかし、生産者個人 では目標に至らな かった者もいたた め、事業で導入した 機器を活用した経営 改善に向けて指導し ていく。	
R2 評価【達成】 大田原 市農業再生協 議会	15	大田原 市(両 郷地 区)	水稻	主食用水稻の中山 間地における有機 栽培(JAS規 格)によって、高 付加価値稲作を実 施する。これによ って、主食用米 販売額の10%以 上の向上を実現す る。	販売額の 10%以上の 増加	28	10,597千円 (78,264円 /10a)	13.54 ha	36,180 kg	292.9 円	-	-	元	13,676千円 (101,004 円/10a)	13.54 ha	45,090 kg	303 円	-	-	元	15,477千円 (124,915 円/10a)	12.39 ha	49,560 kg	312.3 円	円	-	-	292.9 円	312.3 円	円	価格補正 不要 (農政局 確認済)	出荷伝票、販売 実績等で比較検 証	【達成】 158.5% (15,477 千円- 10,597千 円)/(13, 676千円- 10,597千 円)	機械導入により作業 の効率化・省力化が 図られ、有機栽培の 肥培管理に一層注力 できたことで、収量 および品質の向上に つながり、目標を上 回る実績となった。	機械導入により作業 の効率化・省力化が 図られ、有機栽培の 肥培管理に一層注力 できた。引き続き 栽培指導等を通し、 取組を支援してい く。		

(3) 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議 会名	整理 番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標															事後評価の検証方法 (※定量的な検証がで きること。)	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考	
					現状					目標					実績										
					年 度	面積 単位	総生産量又は 総出荷量 単位	契約取引量 単位	単 位	年 度	面積 単位	総生産量又は 総出荷量 単位	契約取引量 単位	単 位	年 度	面積 単位	総生産量又は 総出荷量 単位	契約取引量 単位	単 位						
R 2 鹿沼市 農業再 生協議 会	9	鹿沼市	そば	農業機械の導入に より省力化を進 め、栽培面積及 び収量を増加さ せる。契約栽培 の割合を増加さ せる。	契約栽培の 10%以上の 増加かつ 50%以上と する	28 / 30.104kg	69.0% (20.789kg)	31.5 ha	30,104 kg	20,789 kg	元	79.60%	43 ha	43,275 kg	34,475 kg	元	89.96%	37 ha	47,520 kg	42,750 kg	販売実績等により 検証する	【達成】 197.7% (89.96% - 69.0%) / (79.6% - 69.0%)	契約栽培の割合は、目標 を達成することができ た。収量も増加してお り、面積も目標には達し ないものの増加傾向にあ る。今後、更に栽培面積増加 に向けた取組を支援して いく。	契約栽培の割合は、目標 を達成することができ た。収量も増加してお り、面積も目標には達し ないものの増加傾向にあ る。今後、更に栽培面積増加 に向けた取組を支援して いく。	

都道府県 平均達成 率	100.0%	総合 所見	今回評価対象の計画については、事業効果が適切に発現し、すべて達成となった。引き続きこの事業効果が継続するよう、産地への支援を行っていく。
-------------------	--------	----------	--